

生コンクリート用 AE 減水剤 ダーレックス F-1 シリーズ

JIS A 6204 (コンクリート用化学混和剤) AE 減水剤・標準形／
遅延形 | 種

はじめに

ダーレックス F-1 シリーズは、AE 減水剤の標準形または遅延形で、塩化物イオン量の区分で 1 種に相当し、JIS A 6204 コンクリート用化学混和剤に適合します。

ダーレックス F-1 シリーズは、コンクリートの高強度化に対する品質要求や良質な骨材の枯渇といった、多様な用途や問題に対応する機能を有した混和剤です。シリーズの中から用途や目的に応じた製品をお選びください。

ダーレックス F-1 シリーズ種類ならびに用途

種類	ダーレックス F-1	ダーレックス F-1R	ダーレックス F-1P	ダーレックス F-1H
区分	標準形 種	標準形 種	標準形 種	標準形 種
用途	一般・単位水量対策	暑中コンクリート・ 長距離輸送	ポンパビリティー改善・ 打ち肌面の改善	高減水性・高強度用
主成分	リグニンスルホン酸 化合物	リグニンスルホン酸 化合物	リグニンスルホン酸 化合物, 水溶性高分子	特殊高分子 界面活性剤
外観	褐色液体	褐色液体	褐色液体	褐色液体
密度 (g/cm ³)	1.080 - 1.120	1.080 - 1.120	1.080 - 1.120	1.050 - 1.080
全アルカリ量 (%)	1.7	2.0	1.8	1.4
塩化物イオン量 (%)	0.01	0.01	0.01	0.01

※ 全アルカリ量および塩化物イオン量は測定値例です。

使用方法

- ダーレックス F-1 シリーズの使用量の範囲は、結合材質量に対して 0.5 ~ 1.5% です。標準使用量は、結合材質量に対して 1.0% です。これ以外の使用量の場合は、弊社までお問い合わせ下さい。なお、使用量は、使用材料、配合、練混ぜ方法、温度などの諸条件により異なる場合がありますので、目標とするコンクリートが得られるように試し練りにより決定して下さい。
- ダーレックス F-1 シリーズは、単位水量の一部として練混ぜ水に混合してご使用下さい。
- 所定の空気量が得られない場合は、弊社の空気量調整剤をご使用下さい。

使用上の注意事項

- 雨水や異物が入らないように、また、凍結しないように保管してください。もし、凍結した場合には、徐々に温め、融解・攪拌後ご使用ください。
- 取扱いに際しては、ゴム手袋や保護メガネなどの保護具を着用してください。
- 皮膚に付いた場合には、速やかに上水道水で十分洗い流してください。眼に入った場合は、眼をこすらず直ぐに上水道水で十分洗眼した後、医師の診断を受けてください。
- 飲み込んだ場合は直ぐに吐かせ、多量の飲料水を飲ませた後、さらに吐かせ、医師の診断を受けてください。
- 廃棄する場合は、産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。
- 詳細な情報が必要な場合は、弊社の製品の安全データシートをご参照ください。

JIS A 6204 による試験結果例 (標準形)

項目		AE 減水剤 標準形 規定値	ダーレックス F-1	ダーレックス F-1P	ダーレックス F-1H
減水率 (%)		10 以上	15	15	16
ブリーディング量の比 (%)		70 以下	52	47	47
凝結時間の差 (分)	始発	-60 ~ +90	+60	+60	+55
	終結	-60 ~ +90	+65	+60	+60
圧縮強度比 (%)	材齢 7日	110 以上	131	131	135
	材齢 28日	110 以上	123	123	125
長さ変化比 (%)		120 以下	99	100	99
凍結融解に対する抵抗性 相対動弾性係数 (%)		60 以上	93	92	92

JIS A 6204 による試験結果例 (遅延形)

項目		AE 減水剤 遅延形 規定値	ダーレックス F-1R
減水率 (%)		10 以上	15
ブリーディング量の比 (%)		70 以下	54
凝結時間の差 (分)	始発	+60 ~ +210	+110
	終結	0 ~ +210	+115
圧縮強度比 (%)	材齢 7日	110 以上	131
	材齢 28日	110 以上	124
長さ変化比 (%)		120 以下	99
凍結融解に対する抵抗性 相対動弾性係数 (%)		60 以上	92

使用材料: セメント: 普通ポルトランドセメント 3 種等量, 細骨材: 陸砂, 粗骨材: 砕石 2005
F-1, F-1P および F-1R の使用量: C×1.0%、F-1H の使用量: C×0.9%

gcpat.com | 商品に関する問い合わせ: asia.enq@gcpat.com

GCPケミカルズ株式会社

東京事務所 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1 丁目 8 番 10 号 クリエイトビル 6 階 Tel: 03 (5226) 0231 Fax: 03 (3239) 2251
技術部 〒243-0807 神奈川県厚木市金田 100 番地 Tel: 046 (225) 8877 Fax: 046 (221) 7214

弊社は、本情報がお役に立つことを願っております。本書に記載されている情報は正当および正確とみなされるデータおよび情報に基づいており、使用者の考察、調査、および検証に役立てていただくために提供するもので、弊社は結果が得られることを保証するものではありません。弊社が提供するすべての商品に適用される販売条件と合わせてすべての記載事項、推奨、または提案事項をよくお読みください。記載事項、推奨、または提案事項はいかなる特許、著作権、またはその他の第三者の権利を侵害するような使用を意図するものではありません。

GCP Applied Technologies Inc., 米国 02140 マサチューセッツ州ケンブリッジ ホワイトモア通り 62

© Copyright 2017 GCP Applied Technologies, Inc. All rights reserved. | Printed in Japan | 02/17 | 250-F-19



gcp applied technologies